主な
セミナー対象者

事業主
人事労務担当者
産業保健スタッフ
など

治療と職業生活の両立支援セミナー

受講無料

健康経営、ダイバーシティーなど企業では様々な取組が行われています。もし社員が“がん”になったら…。今は国民の2人に1人が“がん”に罹患する時代です。社員が安心して治療を受けながら働き続けるために、会社として準備できることは何でしょうか。本セミナーでは治療と仕事の両立の重要性についてお伝えします。

■基調講演

『私のがん体験から経験した
仕事との関わり』

……麻木 久仁子 氏

テレビのコメンテーター等で活躍する知性派タレント。2010年に脳梗塞を発症。2012年には両胸に発症した初期の乳がんの手術を受けた経験により、講演会等で検診の大切さや経験したことを伝えている。

■産業医の立場から、事業場における治療と職業生活両立支援に関する講演

産業医科大学産業医実務研修センター 講師 …… **立石 清一郎 先生**

■労働者健康安全機構の事業紹介

独立行政法人労働者健康安全機構 産業保健アドバイザー …… **飯島 美世子**

福岡

【日時】
平成29年 **2月12日(日)**
13:30～16:30
（受付 13:00～）

【会場】
福岡朝日ビル
●JR「博多駅」博多口から徒歩２分
福岡市博多区博多駅前2-1-1

【定員】120名程度
（＊定員になり次第、締切とさせていただきます）

【お申し込み締切日】 **2月8日（水）**

▶お申し込みは、裏面をご覧ください。

［主催］ 独立行政法人 **労働者健康安全機構**

お問い合わせ先
（一社）日本家族計画協会　両立支援セミナー事務局
〒162-0843 東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
TEL：03-3269-4785 ●URL http://www.jfpa.or.jp/

事業主、人事労務担当者、
産業保健スタッフ等の皆さまへ――

治療と職業生活の両立支援セミナー

～治療を続けながら、安心して働くために～

近年、がんの治療は進歩し、がんになっても仕事を辞めず、働き続けることができるようになってきました。今後、職場においても労働力の高齢化が見込まれる中、企業にとってもがんなどの疾病を抱えた社員が、治療を続けながら働く場面に直面する機会が増えることが想定されます。一方、国も働き方改革等の重要な課題として取組を進める方針を決定しています。

本セミナーを通じて、治療と仕事の両立について一緒に考えてみませんか? 事業主、人事労務担当者、産業保健スタッフ、働く方など、皆さまの参加をお待ちしています。

受 講 申 込 書

全項目をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。
また、下記ホームページからもお申し込みできます。

▶ http://www.jfpa.or.jp/

お申し込み日：平成 29 年　　月　　日

ふりがな		年齢層
氏名	男・女	□ 20代 □ 30代 □ 40代 □ 50代 □ 60代 □ 70代以上
自宅住所	〒　　－ 都道府県 TEL.　（　　）　FAX.　（　　）	
業種	1．製造業　2．建設業　3．運送業　4．電気・ガス・水道　5．情報通信業 6．卸・小売業　7．金融・保険業　8．不動産業　9．飲食・宿泊業　10．医療・福祉 11．教育・学習支援　12．サービス業　13．その他（　　）	
職種別内訳	1．産業医　2．産業看護職　3．衛生管理者　4．人事労務担当者　5．事業主 6．労働者　7．その他（　　）	
勤務先名	所属課名（　　）	
勤務先	〒　　－ 都道府県 TEL.　（　　）　FAX.　（　　）	
決定通知送付先	□ 自宅　□ 勤務先　（どちらにも印のない場合は自宅に送付します）	

〈受講申込書の取り扱いについて〉
＊受講申込書にご記入いただいた情報は（一社）日本家族計画協会が責任をもって管理し、的確なサービス提供を行わせていただくために使用します。

FAX：03-3267-2658

お問い合わせ先
（一社）日本家族計画協会　両立支援セミナー事務局
〒162-0843　東京都新宿区市谷田町1-10 保健会館新館
TEL：03-3269-4785　URL http://www.jfpa.or.jp/

［主催］ 独立行政法人 労働者健康安全機構